

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

大阪万博への修学旅行は中止を

危険な万博への修学旅行は中止を要望

豊田市では、根本みはる議員が昨年6月議会の一般質問で、万博への修学旅行について質問を行っています。

大阪・関西万博の会場内（大阪市夢洲（ゆめしま））で4月6日、着火すれば爆発の危険がある下限濃度を超えるメタンガスが検知されました。夢洲では、昨年3月にメタンガス爆発事故が起きています。万博は開幕しましたが、この問題で万博協会の対策の十分な実態を、日本共産党の山下芳生議員が15日の参院環境委員会会で追及しました。万博協会が9月「ガス濃度把握と安全確認の徹底」を表明したが、茂木正・内閣官房国際博覧会推進本部事務局長代理は「当該地点においては十分な対策ではなかった」と認めました。



令和5年3月と、令和6年4月の2回にわたり、文部科学省「修学旅行等における2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の活用について」の通知が、各都道府県教育委員会から、各市区町村教育委員会に送られています。大阪・関西万博会場夢洲（ゆめしま）の1区は廃棄物最終処分場として現在も稼働しており、ここではメタンガスが約80本のガス抜き管から、一昨年夏に1日2トンのガスが発生し、2021年の

580トンに比べ急増していたという調査結果があり、また、日本国際博覧会協会は、これまで「ガス発生の可能性は極めて低い」と繰り返し返していました。夢洲（ゆめしま）1区以外のメイン会場となる

区域でもメタンガスが検出されていたと5月末、同協会が発表しています。このような重大事態で子どもたちの安全は優先されるのでしょうか。

4月15日、根本議員は、大阪万博への修学旅行の中止を求める要望書を教育委員会へ提出しました。

大阪・関西万博への修学旅行の中止を求める要望書

日本共産党豊田市議会議員 根本美春

4月13日に開幕した大阪・関西万博への市内中学校の修学旅行が予定されていますが、爆発レベルの濃度のメタンガスが検知された夢洲は、ゴミの最終処分場として造成され、ガス発生をコントロールできず、自然換気しても防止できないことが指摘されています。

先週6日には、会場内のマンホールから爆発レベルのガス濃度が検知され、マンホール付近には立ち入り禁止の金網が設置されただけです。団体バスの乗降場から入場ルートには、数々のガス抜き管があり、常にガスが発生する場所である上、パビリオンの火災も発生し、爆発事故の危険性が高まっています。

また、13日の開幕日には、雨風をしのげる屋根がほとんどなく、激しい風雨の中、多くの来場者が入場規制で待たされる状況となりました。今後予想される猛暑などの災害に弱い場所であることから、子どもたちを危険にさらす大阪・関西万博への修学旅行について、以下、要望いたします。

- 1、教育委員会として、万博会場でのメタンガス・火災の発生、悪天候、猛暑等を踏まえて、博覧会協会および県教育委員会に対し、確実に安全の確保がされているかを確認し、学校にその内容を周知してください。
- 2、子どもたちを命の危険から守る立場で、大阪・関西万博への修学旅行の中止を決断してください。

市営住宅 1人世帯で入居できる 部屋が増えます

豊田市は今年4月から、市営住宅の単身世帯で入居可能な住戸を増やし、3人から入居可能な住戸を減らす規則の改正を行いました。

理由として、「現状の入居可能住戸は3人からのファミリー層向けが全体の約半分を占めている。」「国のストック推計プログラムでは、2020年度から2025年度の変化は、1人世帯が22.4%から36.5%、2人世帯が30.7%から30.1%、3人以上世帯が46.9%から33.4%になり、入居可能人数と、住戸の設定が合わなくなる。」とされています。

市営住宅の入居人数ごとの入居率は、1人からの住戸が96.5%、2人からの住戸が94.8%、3人からの住戸が79.3%。

定期募集の応募倍率（令和元年から令和6年5月の計14回）は、1人から入居可能住戸6.0倍、1人から入居可能住戸2.7倍、3人から入居可能住戸0.3倍です。
あらたに規定する1〜4人部

屋を248戸に、2〜5人部屋を243戸とします。

具体例として、

市木町住宅

2〜4人部屋50戸が1〜4

人部屋に

水源町住宅

3〜5人部屋が2〜5人部屋

に

東山住宅

2〜4人部屋89戸が1〜4

人部屋に、

2〜5人部屋が10戸に、

美和住宅

2〜4人部屋126戸が1〜

4人部屋になります。

すでに入居している世帯は、要件の変更、家賃の変更はありません。

「豊田民報」の記事はこちらからご覧いただけます。



核兵器禁止 署名にご参加を

日本政府は核兵器禁止
条約への参加を

4月26日(土)午後2時〜

豊田市駅東側デッキ

主催：豊田みよし原水協

「あなたの声を
届けます」

要求アンケート
2025 実施中

あなたの願いをぜひお寄せください。



Webからも回答できます
こちらからアクセスしてください

- ◆法律相談は弁護士が5月17日
午前10時〜12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が応対。
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは
- ◆日本共産党西三河地区委員会まで
☎ 0564-23-2785
- ◆生活相談は市委員会まで
☎ 0565-34-4772

無料 法律・生活相談
おこなっています



根本みはる
豊田市会議員



もとむら伸子
衆議院議員



すやま初美
参院選愛知予定候補